

薬剤師に期待すること



聖隷福祉事業団

理事長 山本敏博



Seirei Social Service Community

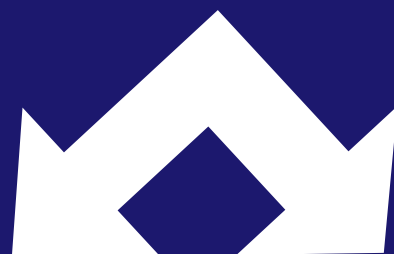
第94回薬剤師国家試験

試験日：平成21年3月7日(土)、8日(日)

受験者数 1万5189人(男性6,874人 女性8,315人)

合格者数 1万1300人(男性4,830人 女性6,470人)

合格率74.4%



既卒の受験者数 4,456人

既卒の合格者数 2,195人

既卒者の合格率 49.3%

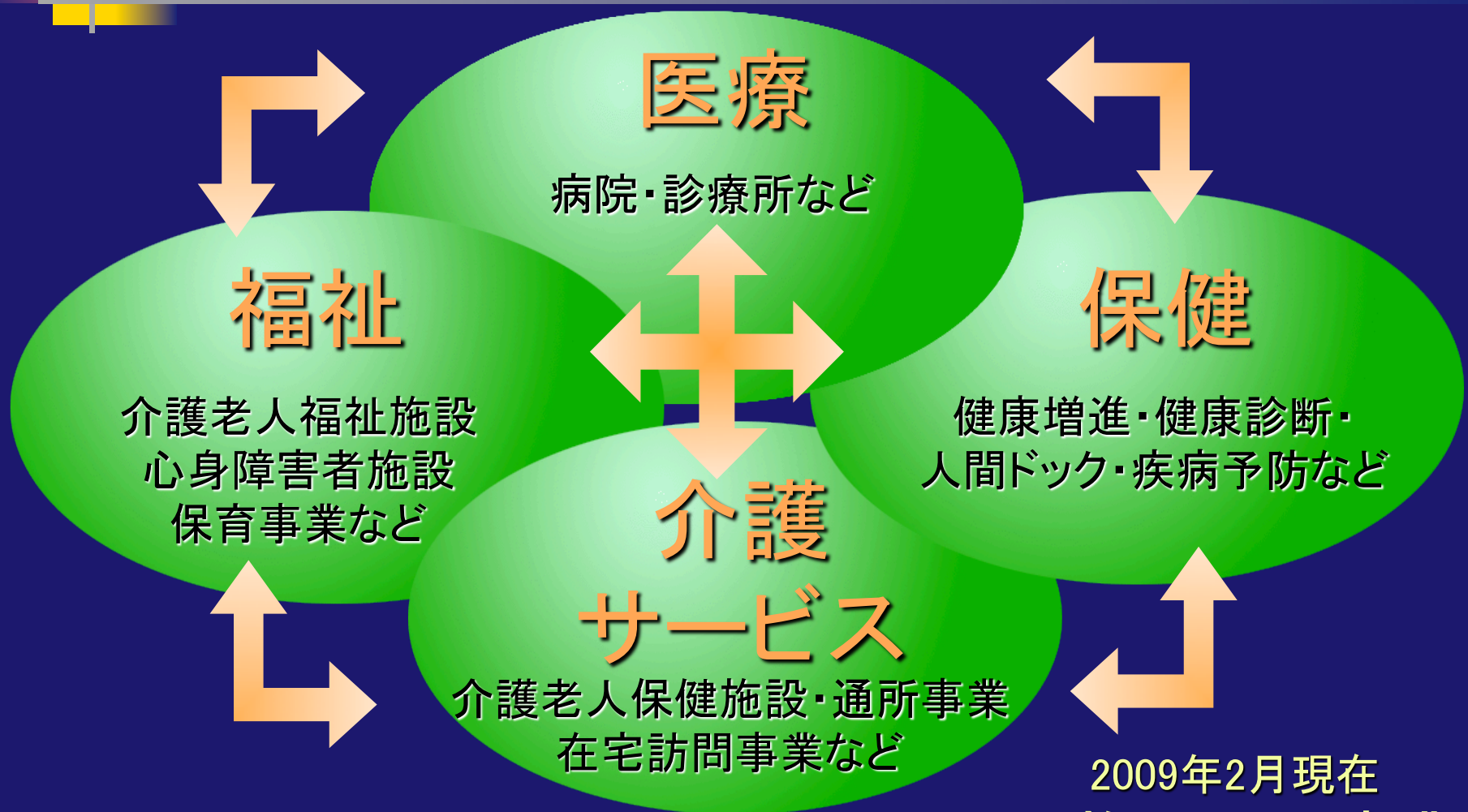
新卒の受験者数1万733人

新卒の合格者数 9,105人

新卒者の合格率 84.8%



聖隷福祉事業団の事業



2009年2月現在
97施設 209事業

聖隷福祉事業団 概要

1930年5月創立 全97施設 209事業(2009年2月現在)

職員数:6,780人 ドクター数:559人 看護師数:2,408人

【医療・保健事業】

病院(6施設2650床)

健診施設(2施設)・診療所(7施設)

【在宅・福祉サービス事業】

介護老人保健施設(3施設)

介護老人福祉施設(12施設)、軽費老人ホーム(3施設)

身体障害者療護施設・救護施設・保育園等(16施設)

訪問看護ステーション(13施設)

その他在宅サービス事業(27施設)

【高齢者公益事業】

有料老人ホーム(7施設2290戸、内 WAC事業3施設含む)

ケア付高齢者住宅(1施設370戸)

【収益事業】

貸事務所

(2008年度実績)

総入院患者数 749,225人/年

総外来患者数 1,217,829人/年

総健診受診者数 412,795人/年

総手術件数(入外) 19,195件/年



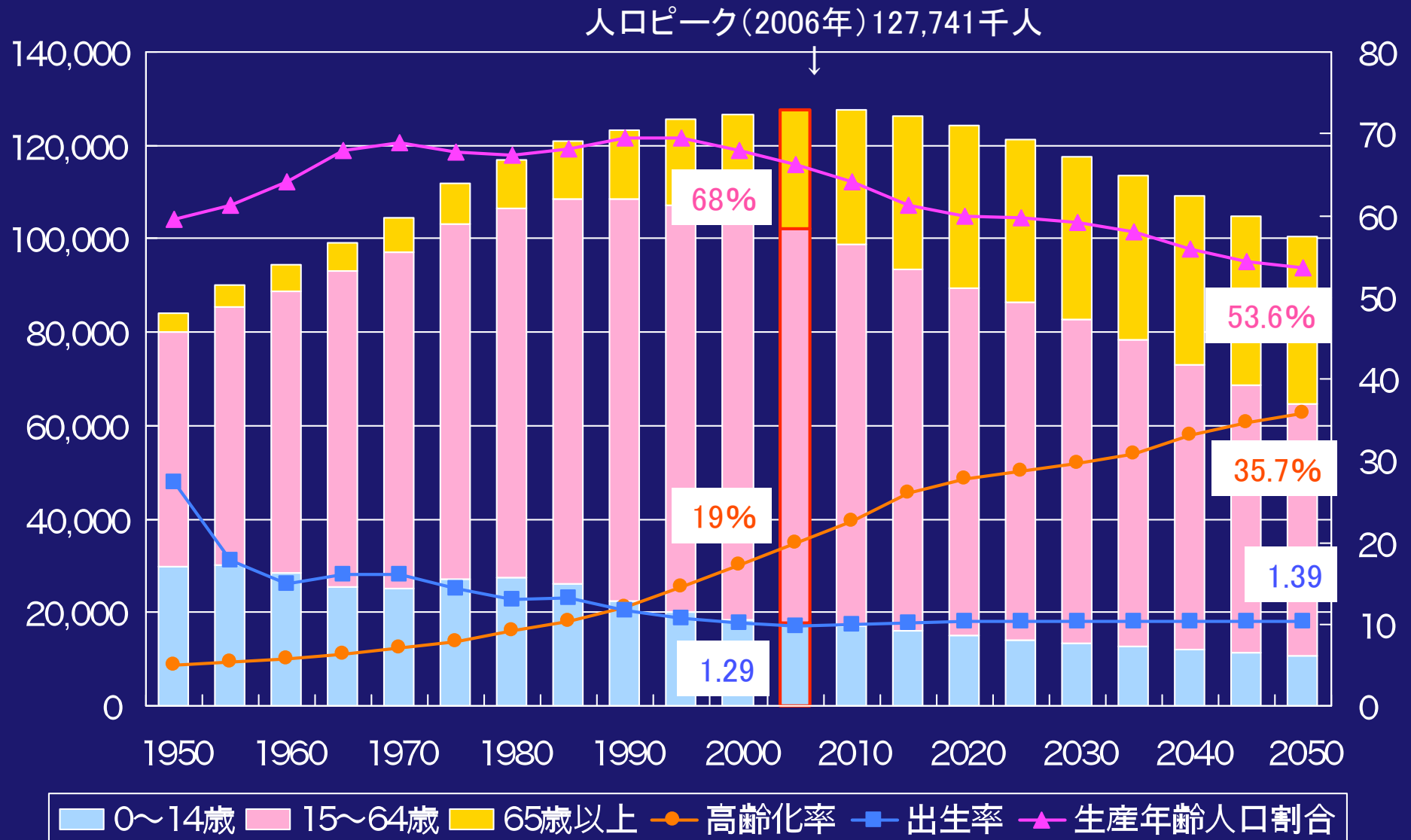


医療・福祉を取り巻く環境

- 不況(国の財政破綻)
- 少子高齢化
- 医療費の高騰
- 介護保険給付費の高騰
- 国民のニーズの多様化・価値観の変化
- 情報開示への要請

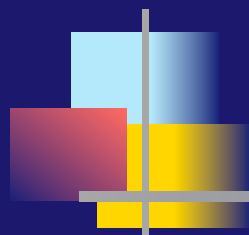


わが国の人口の推移と見通し



資料: 2000年までは総務省統計局「国勢調査」、2005年以降は国立社会保障・人口問題研究所

医療界の25年後



2004年

2008年

2025年

65歳以上

2,484万人 ⇒ 2,822万人 ⇒ 3,472万人
(対2004年 1.4倍)

75歳以上

1,105万人 ⇒ 1,322万人 ⇒ 1,886万人
(対2004年 1.7倍)

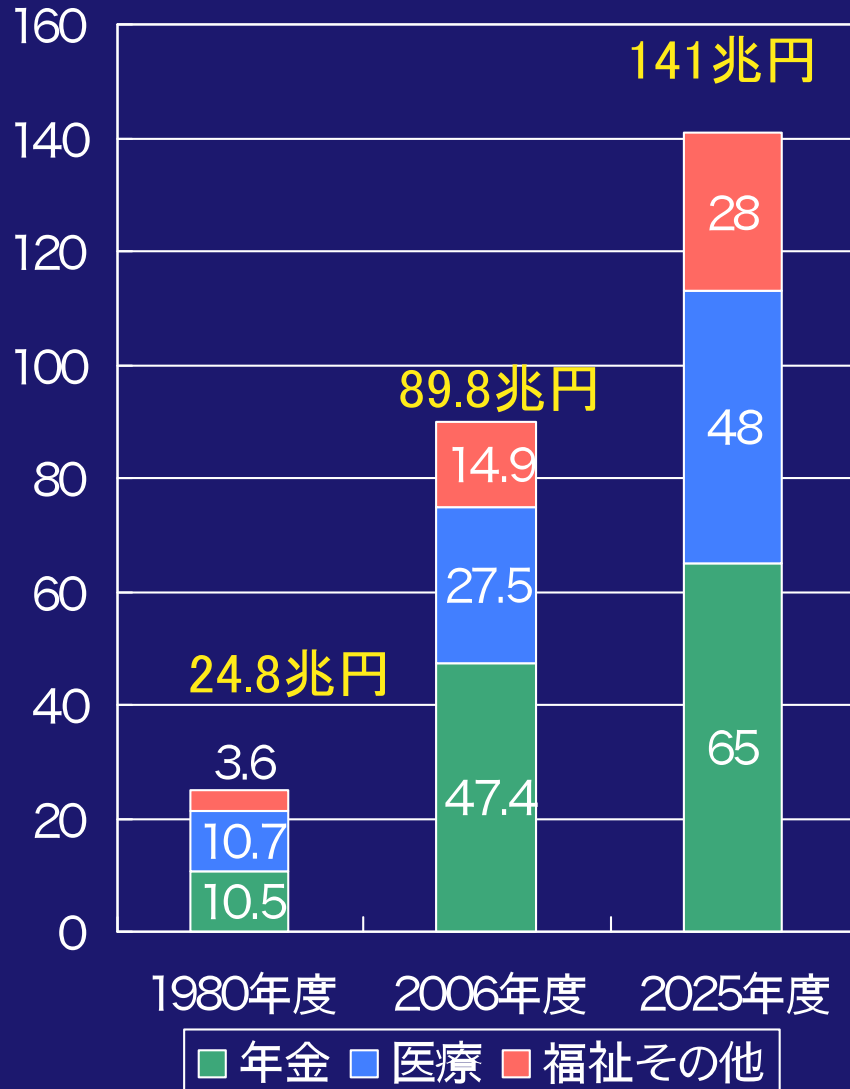
若年人口
(15歳未満)

1,812万人 ⇒ 1,718万人 ⇒ 1,408万人
(対2004年 0.8倍)



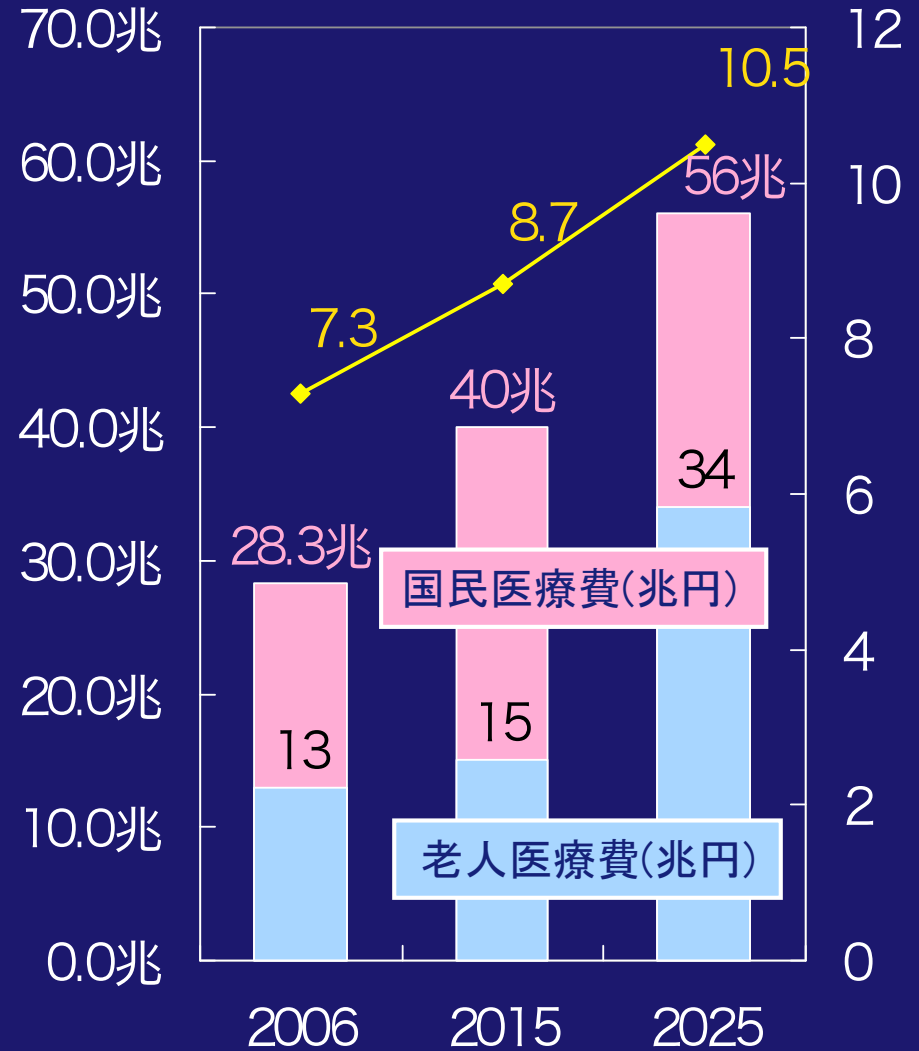
社会保障給付費と医療費の将来推計

(兆円)



※厚生労働省:平成18年1月経済財政諮問会議提示資料

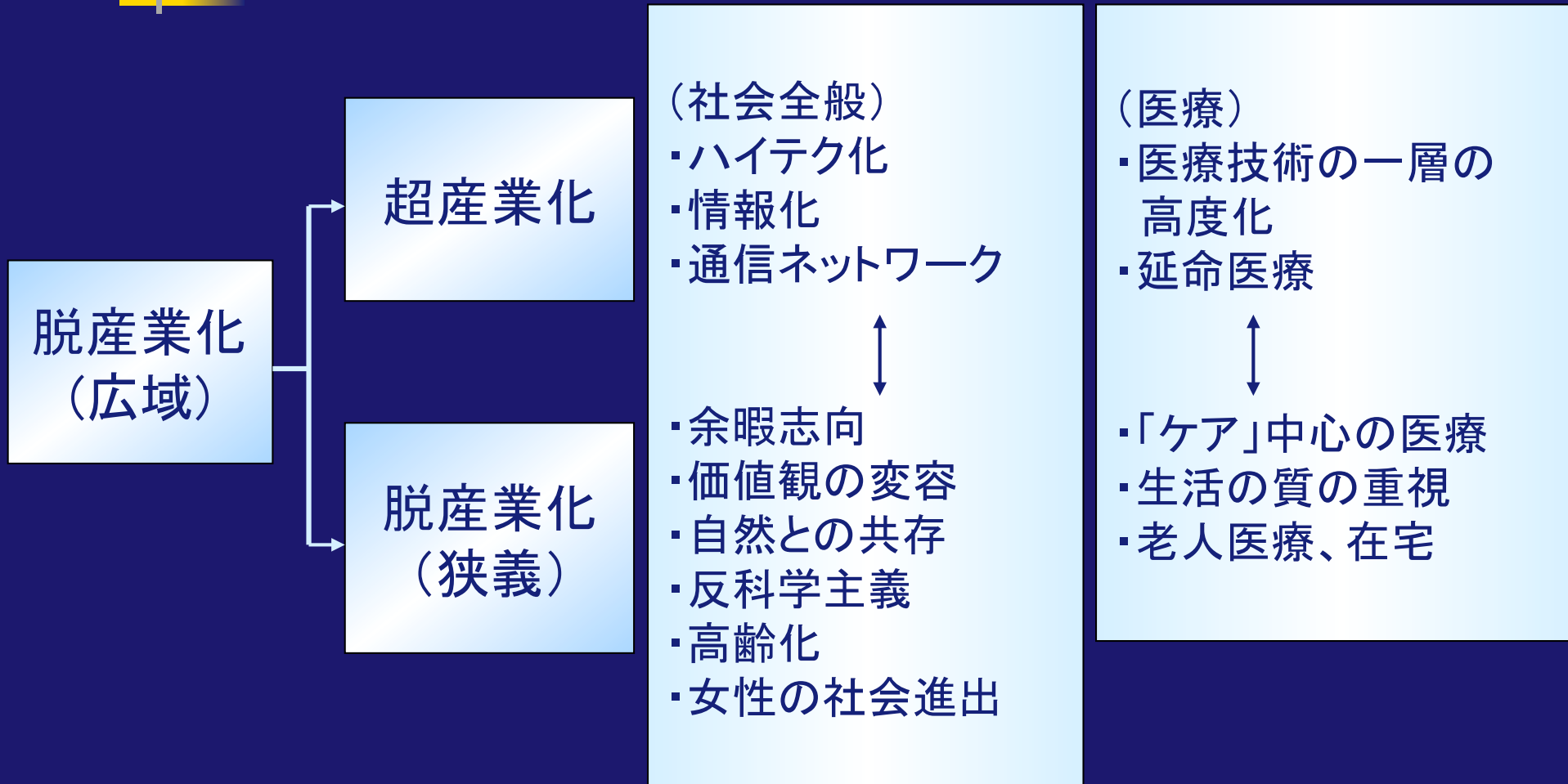
国民医療費の国民所得に対する割合(%)



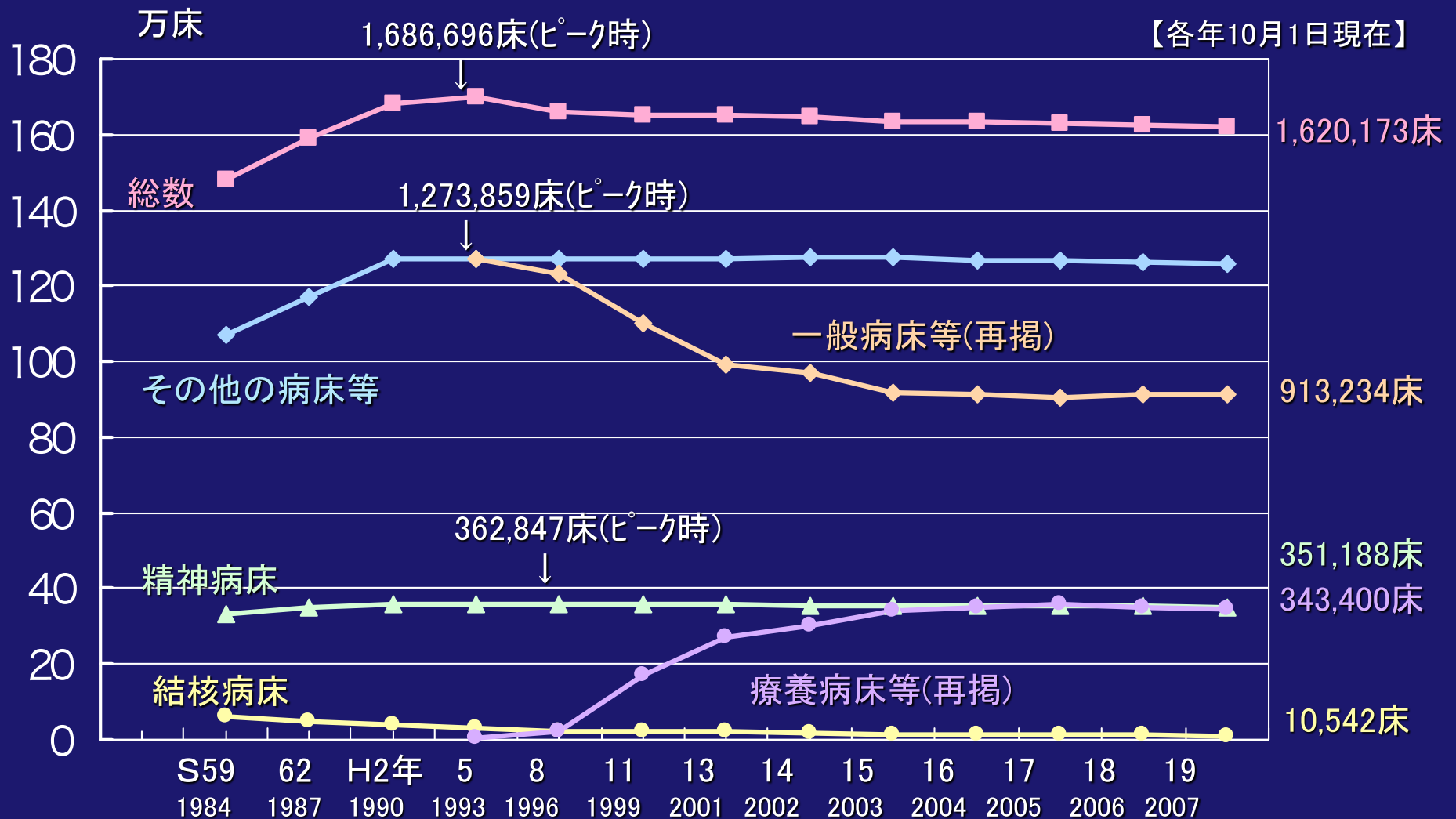
※厚生労働省:医療制度構造改革試案(平成17年10月)



「脱産業化社会」の 2つのベクトル



病床の種類別にみた病院病床数の年次推移



注1:「一般病床」は、昭和59年～平成4年は「その他の病床」であり、平成5～12年は「その他の病床」のうち「療養型病床群」を除いたものであり、平成13・14年は「一般病床」及び「経過的旧その他の病床(経過的旧療養型病床群を除く。)」である。

2:「療養病床」は、平成12年までは「療養型病床群」であり、平成13・14年は「療養病床」及び「経過的旧療養型病床群」である。

《医療施設調査・病院報告より》

絶対に必要なこと

1. クリニカルパスの充実
2. 包括評価 (DPC) への対応
3. 地域医療への貢献 (地域医療支援病院)
4. 第三者評価の実施
5. 患者の権利尊重
6. EBMの導入
7. リスクマネジメント



2008年度上半期 薬剤部成果計算書

単位：千円

両病院ともに、収益計：医事薬品費請求額含まない。材料費：薬品納入額含まない。

《聖隷浜松病院》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期累計
A. 収益計	8,961	8,910	9,152	9,696	9,641	9,637	55,997
給与費	20,044	20,993	20,870	20,855	21,015	20,504	124,281
材料費	1,465	699	878	990	1,058	1,046	6,136
他経費	8,330	8,627	8,647	8,683	8,640	8,917	51,844
B. 原価計	29,839	30,319	30,395	30,528	30,713	30,467	182,261
成果(A-B)	-20,878	-21,409	-21,243	-20,832	-21,072	-20,830	-126,264
原価率(B/A)	333.0%	340.3%	332.1%	314.8%	318.6%	316.1%	325.5%

※参考：聖隷浜松病院 2008年度薬価計 2,875,249千円

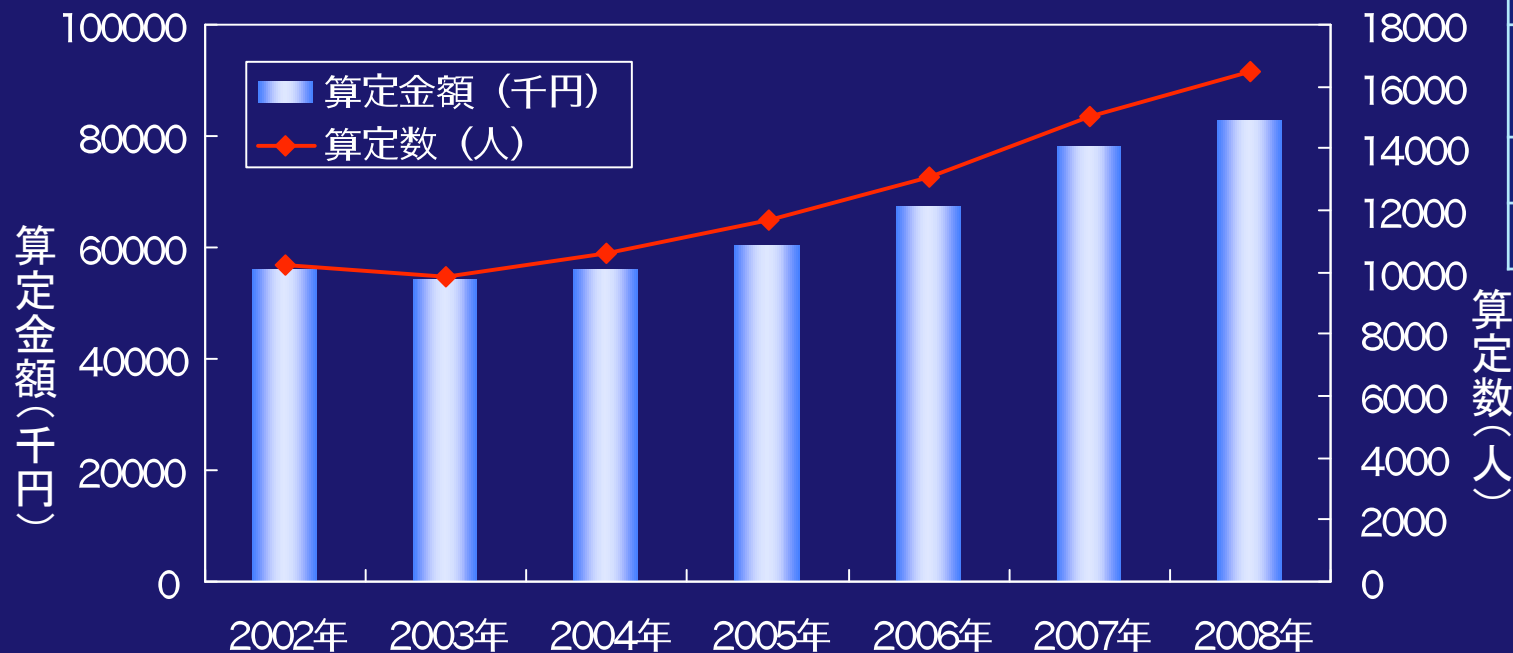
《聖隷三方原病院》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期累計
A. 収益計	5,634	5,649	5,661	6,116	5,593	5,303	33,955
給与費	19,342	19,082	19,000	18,465	18,585	17,939	112,414
材料費	580	590	553	764	650	582	3,720
他経費	6,573	6,667	6,056	5,974	5,776	5,872	36,916
B. 原価計	26,495	26,339	25,609	25,203	25,011	24,393	153,050
成果(A-B)	-20,861	-20,690	-19,948	-19,087	-19,418	-19,090	-119,095
原価率(B/A)	470.3%	466.3%	452.4%	412.1%	447.2%	460.0%	450.7%

※参考：聖隷三方原病院 2008年度薬価計 1,519,486千円

年度別薬剤管理指導料算定数 [聖隷浜松病院]

年度別薬剤管理指導料算定数							
区分/年度	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
算定基本点数	350点/回	350点/回	350点/回	350点/回	350点/回	350点/回	下記参照
算定数(人)	10,236	9,869	10,594	11,690	13,078	15,051	16,509
算定金額(千円)	56,234	54,462	56,222	60,235	67,323	78,197	82,679
備考	1回350点を月4回まで算定可能						



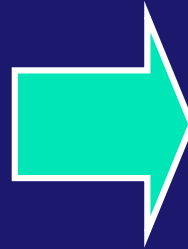
薬剤管理指導		/回
1	救急・ICU・HCU	430点
2	ハイリスク薬品	380点
3	その他	325点



包括化によって病院で何が起こるか

◆標準化と効率化

- ◆平均在院日数短縮
- ◆クリニカルパス
- ◆コーディング(診療録管理者)の重要性
- ◆専門外来(外来時検査増加?)
- ◆治療方針や医療機器の標準化
- ◆コスト意識
- ◆薬剤のジェネリック化(?)
- ◆患者の病院選択



- ◆過重労働
- ◆EBM
- ◆チーム医療
- ◆能力主義的賃金体系(アウトカム評価/プロセス管理/バランス・スコア・カード)
- ◆長期化が予想される患者の診療拒否
- ◆処方自動変換システム
- ◆疾患別原価計算

在院日数短縮(に必要なもの)

- ◆医療の標準化
- ◆クリニカルパス
- ◆EBM
- ◆チーム医療
- ◆システム管理

ベッド稼働率
重視

何をもちたらずか

- ◆医療者の過剰労働(患者重症化・回転が速い)
⇒実力主義の評価
- ◆退院患者の受入施設不足(入院が長期化する重症度の高い患者の入院抑制)
- ◆在宅患者の重症化



職業信頼度調査

	2001年	2002年	2003年		2004年	2005年	
	日本	日本	日本	アメリカ	日本	日本	アメリカ
第一位	エンジニア	消防士	消防士	看護師	消防士	消防士	看護師
第二位	看護師	エンジニア	看護師	薬剤師	裁判官	裁判官	教師
第三位	裁判官	看護師	エンジニア	軍隊役員	エンジニア	薬剤師	薬剤師
第四位	薬剤師	裁判官	裁判官	教師	薬剤師	エンジニア	軍隊役員
第五位	医師	薬剤師	薬剤師	医師	看護師	看護師	--

出典：日本リテイル研究所調査より



職業信頼度調査

～なぜアメリカの薬剤師は高得点なのか～



『医療に関する薬剤師の知識が広範にわたり、患者相談に際してこの知識を積極的に提供していること』

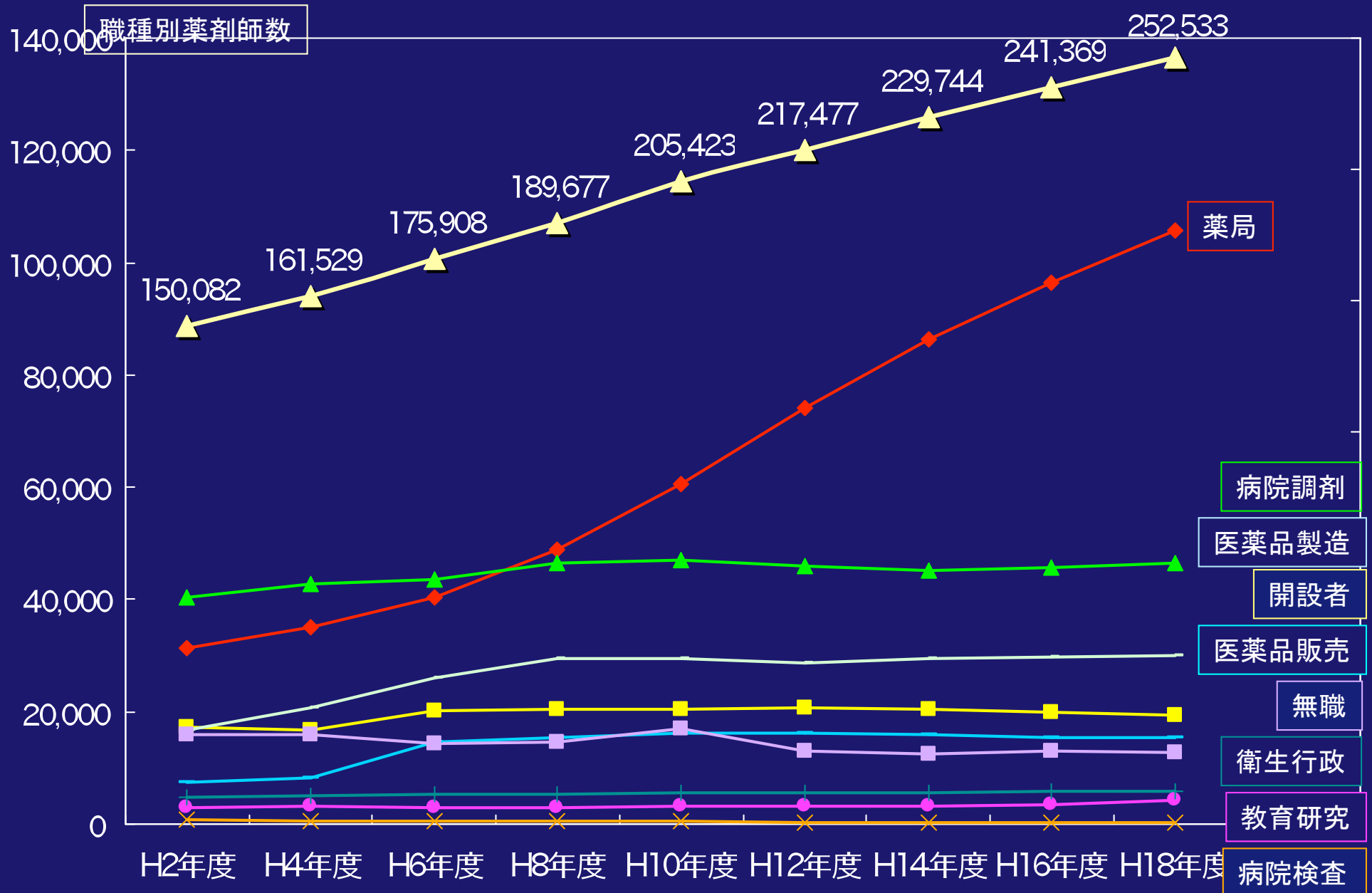
*米国の大衆薬専門書「Nonprescription Product Therapeutics」より

ドラッグストアの薬剤師は、勤務時間の80%を服薬指導に当て顧客の健康に対するアドバイスを行っている。



職種別薬剤師数の変遷

薬剤師合計人数



職種別薬剤師数の変遷

職種別薬剤師数		H4年度	H6年度	H8年度	H10年度	H12年度	H14年度	H16年度	H18年度
薬局	開設者	16,854	20,222	20,330	20,455	20,608	20,446	19,935	19,492
	薬局	35,189	40,277	48,856	60,588	74,152	86,446	96,368	105,762
病院・診療所	病院調剤	42,648	43,633	46,573	46,943	46,034	45,277	45,711	46,431
	病院検査	631	502	449	440	333	282	252	249
	その他	—	1,180	1,340	1,523	1,783	1,977	2,131	2,284
大学	教育研究	3,142	3,021	3,001	3,070	3,168	3,154	3,557	4,130
	大学院生	—	2,060	2,651	2,930	3,225	3,922	4,489	4,715
衛生行政	衛生行政	5,144	5,274	5,411	5,578	5,691	5,673	5,860	5,951
医薬品 関連 企業	製造業	20,713	26,069	29,363	29,445	28,584	29,592	29,828	30,130
	一般販売業	8,239	14,608	15,343	16,247	16,219	15,951	15,433	15,285
	その他販売業	7,204	—	—	—	—	—	—	—
	毒物劇物	180	—	—	—	—	—	—	—
	化学工業	1,244	—	—	—	—	—	—	—
その他	その他	4,313	4,585	4,543	4,241	4,400	4,614	4,918	5,416
	無職	16,028	14,477	14,517	16,963	13,094	12,384	12,886	12,670
合計人数		161,529	175,908	189,677	205,423	217,477	229,744	241,369	252,533

出典：厚生労働省保健統計室（医師・歯科医師・薬剤師調査）より



Seirei Social Service Community

厚生労働省

「薬剤師需給の将来動向に関する検討会」将来予測



■ 薬剤師の供給

()は有職者数

2006年
31万7,642人
(23万4,709人)



2015年
35万2,710人
(26万2,451人)



2028年
40万7,561人
(27万8,704人)

■ 薬剤師の需要

薬局・・・医薬分業率70%で定常状態となるとし、
2014年には需要数の増加は止まる

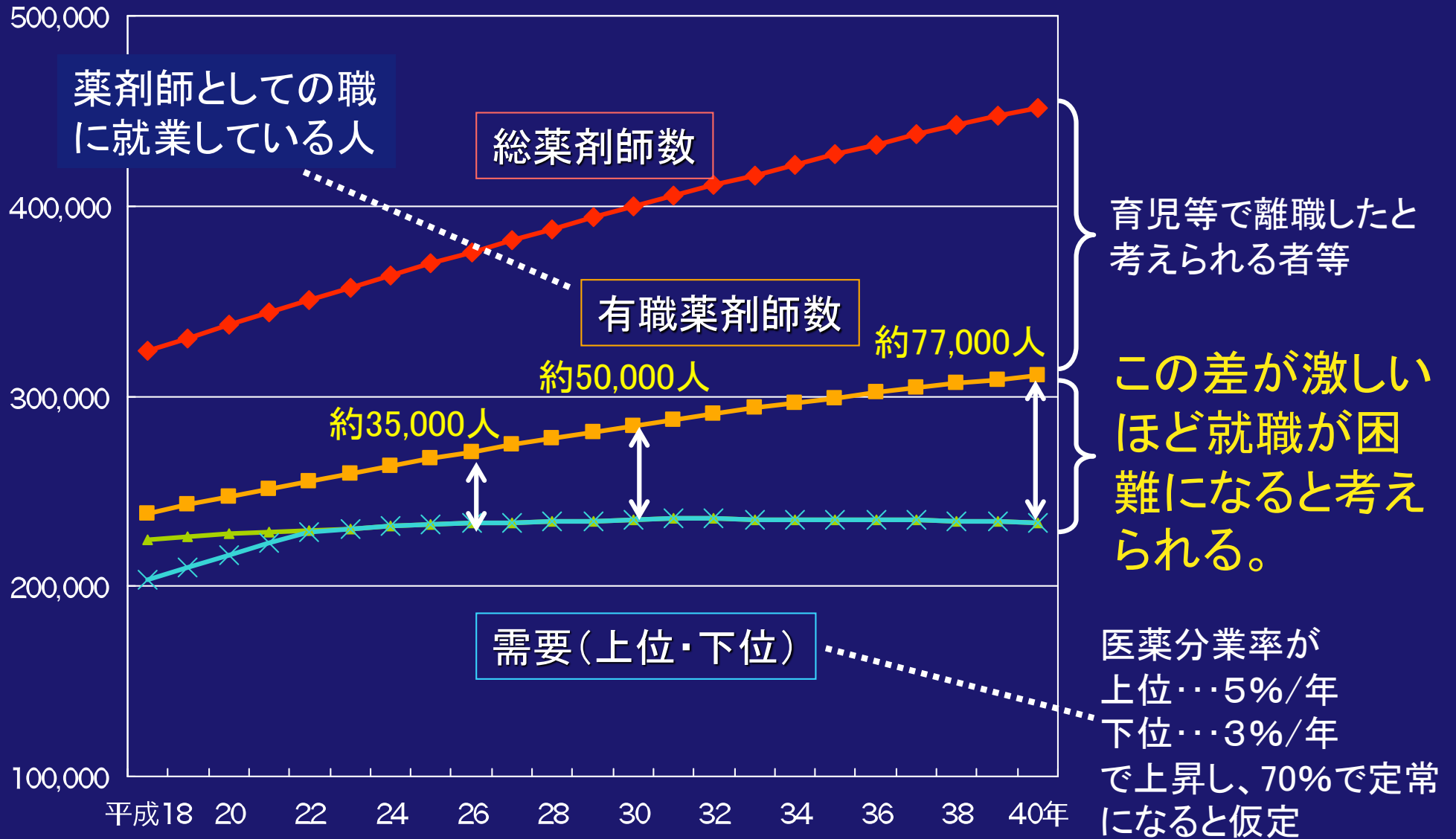
(2005年12月に医薬分業率54.1%突破)

病院・診療所・・・需要は将来も現在と大きく変化しない(4万9000人)

販売・製造業・・・現状でほぼ需要が満たされている
(販売:1万5000人 製造:3万5000人)



薬剤師需給の予測





医療現場において 薬剤師に期待される機能と課題

- 患者本位の医薬分業
- 夜間の業務体制
- 病棟での薬剤管理と他の医療スタッフとの強調
- 治験への関与(治験コーディネーターCRC)
- 市販後特に新開発医薬品の安全対策
- 薬剤選定と投薬設計への助言
- 医薬品による医療過誤の防止
- 薬物療法の費用対効果の解析
- セルフメディケーションの支援
- 高齢者・在宅医療への関与
- 専門薬剤師の育成
(癌化学療法、感染制御、小児、精神科、栄養管理、緩和医療、腎透析センター、漢方薬)



厚生労働省

「医療提供体制の改革のビジョン」

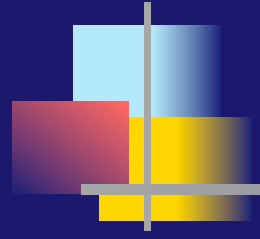


- 1.患者の選択のための情報提供の推進
服薬指導の重要性
- 2.質が高く効率的な医療の提供
かかりつけ薬剤師の普及・定着を図る
在宅医療の推進
- 3.医療を担う人材の確保と資質の向上
薬剤師国家試験の受験資格の見直し
(6年間の薬学教育)
- 4.医療を支える基盤整備



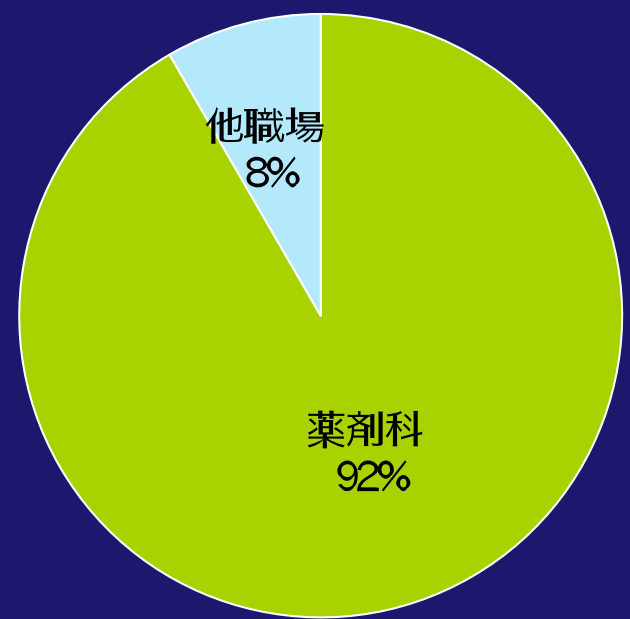


聖隷における 薬剤師の職場と役割

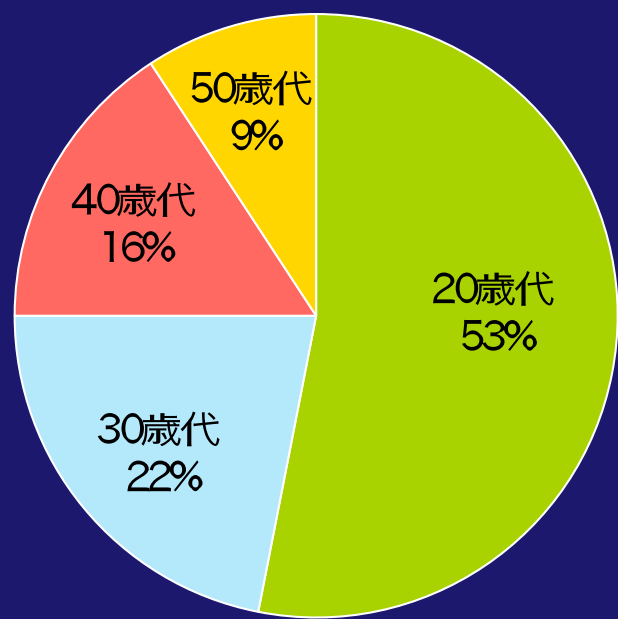


*2009年4月現在データ

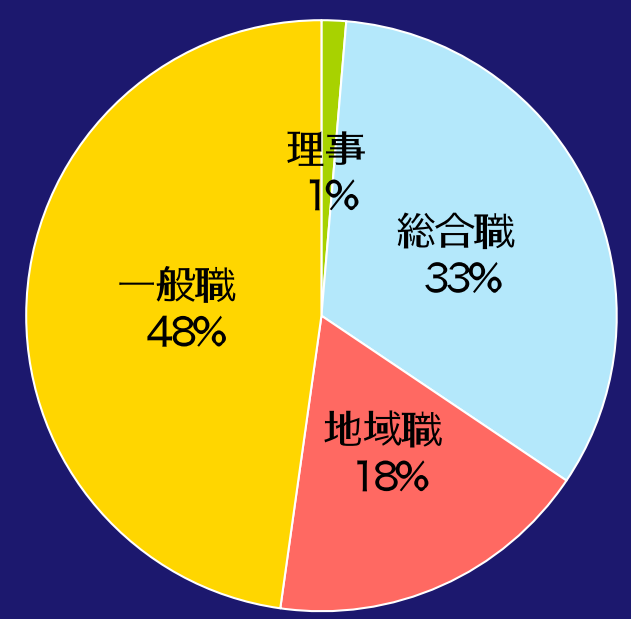
■ 職場 ■



■ 年代 ■



■ 身分名称 ■



*薬剤師すべて含む

*薬剤師すべて含む



聖隷における 薬剤師の職場と役割



薬剤師
134人
(※127人)

薬剤科
123人
(※113人)

薬局: 116人
臨床研究管理センター: 5人
医療安全管理室: 1人
看護管理室: 1人

総合職...35人
地域職...24人
一般職...64人

部長...1人
次長...2人
課長...3人
課長補佐...1人
係長...17人

他職場
11人
(※14人)

病院
事務長室: 2人
資材課: 1人
情報室: 1人

保健事業部
事務長室: 2人

法人本部
経営企画部: 1人
情報部: 1人
関連会社出向: 1人

理事
理事長
藤沢・関東地区担当常務

理事...2人
総合職...9人
地域職...0人
一般職...0人

理事...2人
部長...4人
次長...3人
課長...2人

2009年4月現在データ
(※2008年度)



薬剤師というイメージ



まじめ

プライド

専門性

目的意識
(国家試験、6年制)

偏差値

危険度

クール



達成感

闘争心

使命感

- ◇すべての領域に対応(やる気)
- ◇一般社会人として
- ◇何をやりたいか(これからの目標を立てる)

1.経営管理への取り組み

(経営・分析・購入・請求・医事)

1.医療の質向上への貢献

(機能向上・評価・DPC・病歴・
情報・マーケティング)

1.現場業務の理解と協力関係向上





これからの病院及び 医療従事者に求められること

- 『サービス』ということの再確認
- 病院(薬剤師)としての社会的使命の再確認
 └ ビッグチャンス
- 情報・機能のオープン化
- 健全な『組織』運営、それへの参加

